

| | | | | | |
|--------------|--|------|---|-------------------------|-------|
| 開講期 | 2026年度前期 | | | 単位数 | 2.0単位 |
| 科目[授業]名 | 7507 入門簿記A | | | 開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ) | 週間授業 |
| 種別 | クラス指定必修 | | | 定員 | |
| 履修可能学年 | 全学年履修可 | 重複履修 | × | 全学開講 | × |
| 曜日時限 | 金曜2限 | | | | |
| 教室 | J401教室 | | | | |
| 代表教員 | 海老原 諭 | | | | |
| 担当教員 | 海老原 諭 | | | | |
| テーマと到達目標 | この授業では、はじめて簿記（複式簿記）を学習する学生に対して、基本的な簿記の考え方、取引の記帳方法、財務諸表の作成方法を修得させることを目的とする。この授業で学習する内容は、今後の簿記・会計に関する授業の内容を理解するうえでも、簿記・会計以外の経営学にかかわる授業の内容を理解するうえでも、また、企業の行動原理を理解するうえでも必要になるものである。 | | | | |
| 概要 | <ol style="list-style-type: none"> この授業は、講義形式で実施する。講義では、毎回、教科書を1章ずつ進めていく。 第6回および第11回の授業終了時に和光ポータルにおいて確認テストを配布する。各学生に対しては1週間以内に課題に解答し、その結果を和光ポータルに提出することを求める。 この授業では、定期試験期間中に期末試験を実施する。 | | | | |
| 対面科目/オンライン科目 | 対面科目 | | | | |
| 授業計画 | | | | 担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載） | 授業方式 |
| 第1回 | オリエンテーション | | | | 対面授業 |
| 第2回 | 簿記の基礎概念 | | | | 対面授業 |
| 第3回 | 複式簿記による主要簿への記録 | | | | 対面授業 |
| 第4回 | 現金・預金 | | | | 対面授業 |
| 第5回 | 有形固定資産・消耗品の処理 | | | | 対面授業 |
| 第6回 | 商品売買取引の処理① 三分法の基本、後払いの処理 | | | | 対面授業 |
| 第7回 | 商品売買取引の処理② 返品、前払いの処理 | | | | 対面授業 |
| 第8回 | 消費税、租税公課 | | | | 対面授業 |
| 第9回 | 給料の支払い | | | | 対面授業 |
| 第10回 | 資本取引 | | | | 対面授業 |
| 第11回 | 試算表 | | | | 対面授業 |
| 第12回 | 決算手続① 決算手続の流れ、修正仕訳 | | | | 対面授業 |
| 第13回 | 決算手続② 売上原価、貯蔵品 | | | | 対面授業 |
| 第14回 | 決算手続③ 減価償却、決算振替仕訳 | | | | 対面授業 |
| 第15回 | 決算手続④ 財務諸表の作成 | | | | 対面授業 |
| 成績評価の基準 | <ol style="list-style-type: none"> 平常点30%、期末試験70%の割合で算出した素点をもとに評価する。 平常点は2回の確認テストの点数による。 次の場合は素点にかかわらず不可とする。 <ol style="list-style-type: none"> 講義実施回数の3分の1を超えて欠席した場合 定期試験において不正行為があった場合（定期試験期間中、他の科目で不正行為があった場合を含む） | | | | |
| 履修にあたっての留意事項 | <ol style="list-style-type: none"> 授業の内容について質問がある場合は和光ポータルのQ&A機能を用いて行うこと。 毎回の講義には、教科書（2冊とも）、筆記用具、ノート、電卓を持参すること。 授業中、他の学生の迷惑になる行為は禁止する。注意しても状況が改善されない場合は教室から退出させる。 次の場合は素点を減点する。 <ol style="list-style-type: none"> 授業中、指名した際に答えることができなかった場合 確認テストにおいて他の学生と回答ファイルを共有する等、自分で問題を解いていないであろうことがうかがわれる場合 出席について <ol style="list-style-type: none"> 出席状況の確認は、授業開始時（スマホ出席（授業開始から20分間））および授業時間中（出席カード）の2回行うが、どちらか一方でも出席を確認できなかった場合は欠席したものとして取り扱う。 本学には公認欠席の制度はない（『学修の手びき』参照）。冠婚葬祭、指定感染症、就職活動その他いかなる理由がある場合であっても欠席は欠席として取り扱う。 | | | | |

| | |
|------------------------------|--|
| | (3) 交通機関、学バスの遅延についても考慮しない。 6. この授業では座席指定を行う。姿勢した座席に着席していない場合、出席として取り扱わない場合がある。 7. 予習・復習をしっかりと行うこと。 |
| オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細 | 実施しない |
| 【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件 | |

◆教科書・教材

| | | | |
|---------------|---|------------|--------------------------------|
| 教科書以外に必要な教材費用 | ・ 電卓（通信機能のないもの、関数電卓不可、12桁まで入力できるものであることが望ましい）を持っていない人は必ず購入すること。 | | |
| 教科書 | ・ 海老原諭『初級簿記教本（第2版）』創成社、2024年。 ・ 海老原諭『初級簿記教本問題集（第2版）』創成社、2024年。 | 教科書(ISBN) | 9784794415967 9784794415974 |
| 参考文献 | なし | 参考文献(ISBN) | |

◆合理的配慮

| | |
|--------------------|--|
| 本学における修学支援基本方針について | 本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること |
|--------------------|--|